

2024年7月5日

「〈はまぎん〉カーボンオフセット型私募債～横浜ゼロ～」による カーボンクレジットの寄付について

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 片岡 達也）は、地域のカーボンオフセットに貢献するために、「〈はまぎん〉カーボンオフセット型私募債～横浜ゼロ～」（以下「本私募債」）を通じて、神奈川県および横浜市へカーボンクレジット（消費された電力の再エネ化を含む）を寄付（以下「本寄付」）しましたので、お知らせします。

本私募債は、お客さまによる私募債（※）の発行を記念して、当行が発行金額の0.1%相当額のカーボンクレジットを購入し、神奈川県および横浜市に寄付する商品です。神奈川県および横浜市は、それぞれが所管する公共施設や主催イベント等で排出された温室効果ガスに対してオフセットをおこないます。

今回、多くのお客さまのご賛同をいただき、本私募債取扱総額（2023年10月から2024年3月まで）の0.1%にあたる450万円相当額のカーボンクレジットを寄付しました。なお、本私募債の発行を通じた寄付は2回目で、これまでに本件を含めて総額714万円を寄付しています。当行は本私募債を通じて、多くの地域企業にSDGs達成や脱炭素社会の実現に向けた取り組みへの賛同を募るとともに、カーボンクレジットの寄付を通じて、地域の脱炭素の取り組みを後押ししていきます。

横浜銀行は今後も、お客さまの多様な資金調達ニーズに応えるとともに、地域社会の課題解決に向けた取り組みに貢献していきます。

（※）私募債は、少数の投資家が直接引き受ける社債のことで、上場企業から非上場企業まで幅広く利用されている企業の資金調達方法の1つです。

【本寄付の概要】

寄 付 先	神奈川県	横浜市
寄 付 内 容	J-クレジット (数量563トン・225万円相当額)	非化石証書 (数量450万kWh・225万円相当額)
オフセットの 対 象	県立神奈川県民ホールの電力使用量の一部	横浜市の所有施設や開催イベント等で消費する電力使用量の一部
私募債取扱総額	45億円（2023年10月～2024年3月発行分）	

以 上